

きたかた 社協だより



VOL.
80
令和8年8月1日号

七夕飾り・短冊づくり

高郷デイサービスセンターでは利用者の皆様による、七夕の飾り付けを行いました。色とりどりの短冊にそれぞれの願い事を書き、一枚一枚心を込めて笹へ飾り付けました。



目次

- | | | | |
|-----|-------------|----|-------------------|
| 2~3 | 令和7年度事業報告 | 9 | 生活サポートセンターからのお知らせ |
| 4 | 令和7年度決算報告 | | 成年後見相談センターからのお知らせ |
| 5 | 社協インフォメーション | 10 | 地域包括支援センターからのお知らせ |
| 6~7 | 社協トピックス | 11 | 寄付報告・収集ボランティア |
| 8 | ぼらせん通信 | 12 | 社協インフォメーション |

喜多方市
社会福祉協議会公式



喜多方社協HP



FACEBOOK

令和7年度 主な事業報告

て暮らすために、福祉サービスの利用に向けた相談援助や日常的な金銭管理等を支援しました。

◆支援回数 451回

◎ふれあいきたかた社協まつり

◆記念講演

「多様性の理解～一緒にあたり前の社会～」

講師 元車いすバスケットボール女子日本代表 増子恵美 氏

◆内 容 会津喜多方祭囃子盆踊り保存会によるオープニングイベント、eスポーツ体験、デイサービス体験、認知症ケアVR体験、健康麻雀体験、チャリティ豚汁、市内事業所等販売コーナー、喜多方桐桜高校吹奏楽部ミニコンサート等

◆来場者 259名



◎法人後見事業

本会自らが成年後見人等となり、判断能力が不十分な方の財産管理及び身上保護を行うことにより、被後見人の権利を擁護する法人後見事業を実施しました。

◎「ふれあいいいききサロン」への活動支援

高齢者同士が交流を深め、健康で楽しい毎日を送られることを目的としたふれあいいいききサロンの開設と活動を支援しました。

◆サロン数 48ヶ所

◎ミニサロン等交付事業

地域の絆を築くいきがづくり事業や世代間交流事業等に対して交付金を交付し、活動の支援を図りました。

◆ミニサロン等事業 16行政区
◆交流事業 8行政区
◆交付金総額 240,000円

◎高齢者生きがい対策事業

陶芸教室の開催(塩川支所)

◆会員数 18名 ◆活動日数 96日

◎福祉と介護の出張講座

市内の学校や集いの場の要請に応じ、福祉や介護に関する講座等へ職員の派遣を行いました。

◆派遣回数 11回

講師 (株)岡田プランニング
代表 岡田友子 氏

◆第2回

「多様な性について(LGBT研修)」

講師 福島県男女共生センター
副主査 津田理恵 氏

◎市内社会福祉法人情報交換会

市内の高齢者福祉部門に携わる社会福祉法人等が相互に連携し地域公益事業に取り組むための情報交換会(きたかたふくしネットワーク)を設置し、年末年始フードドライブ事業に取り組みました。

◆年末年始フードドライブ事業
寄付物品 1,027点

◎車椅子同乗車両貸出事業

一般車両への乗降が困難な方の生活の利便性に役立てることを目的とし、車椅子に乗ったまま乗車ができる車椅子同乗車両の貸出しを行いました。

◆貸出件数 37件

◎「つながろう!在宅介護者のつどい」事業

在宅で家族を介護する市民の方を対象に、心身の負担軽減と介護者同士の交流を図りました。



◎子育て支援事業「わくわく♪ちびっこ広場」

子ども達が楽しく遊べる場の提供と、保護者同士の交流を図る機会づくりに努めました。

◆開館日数 8日(本所・塩川支所)
◆年間利用人数(延べ) 188名
◆キッズスペース利用者数(延べ) 117名



◎日常生活自立支援事業

日々の生活に不安を抱える高齢者や障がい者の方々が、地域で安心し

◎第21回喜多方市社会福祉大会

◆表彰 社会福祉大会長表彰 5件
社会福祉大会長感謝 5件
県共同募金会長感謝(寄付)16件・(奉仕)27件

◆記念講演 「教えて斎藤さん!会津・喜多方の天気と防災」

◆講師 気象予報士 斎藤恭紀 氏
◆参加者数 350名



斎藤恭紀 氏

◎ふれあい社会福祉講座

◆前期 「日常生活の中での運動について」
講師 会津医療センター

主任医療技師 遠藤達矢 氏

◆後期 「かんたんな読み書き・計算で脳を活性化 いきいき!あたまの健康セミナー」

講師 公文教育研究会学習療法センター 高輪幹彦 氏

◆聴講者数(延べ) 93名



前期 遠藤達矢 氏

◎介護職員養成・定着化事業(介護パワーアップ事業)

- 1) 介護職員初任者研修(夜コース)
◆修了者数 13名
- 2) キャリアアップ研修支援事業
◆研修受講費助成 3件
- 3) 介護職員就労定着奨励金事業
◆奨励金支給者
市内在住者 20名
市外在住者 8名

◎職員の資質向上

職員として職務遂行上必要な能力を身につけ、本会事業の適正な運営に援用することを目的とした職員研修会を実施しました。

◆第1回

「クレーム&パワハラ(カスハラ)対応」～良好なコミュニケーションスキルを身につける～

◎生活支援体制整備事業

地域における支え合いのまちづくりを推進するため、地域の生活実態、ニーズの把握に努めるとともに、支え合いの仕組みを住民主体で話し合う場として「生活支援支え合い会議」の設立に取り組みました。

- ◆生活支援支え合い会議の新規設置
喜多方第二地区 令和8年2月24日設立
- ◆生活支援支え合い会議の運営支援
会議への出席 124回

◎地域包括支援センター事業

高齢者の総合相談窓口として介護予防や権利擁護事業等に取り組みました。

- ◆相談対応件数 18,990件

◎生活サポートセンター事業

就業や生活上の不安、心配ごとを抱え経済的に困窮している方の自立に向けた支援や、就労・健全な家計にするための支援を行いました。

- ◆新規相談 78名
- ◆自立支援プラン策定件数 39件
- ◆内) 家計再生プラン件数 18件

◎就労体験事業

引きこもりや障がいなどから一般就労が難しい方を対象に、労働や他者とのコミュニケーションを図る機会として、また生活リズムを整え一般就労に向けたきっかけづくりとするため、本会での軽作業の場を提供しました。

- ◆実施回数 52回

◎フードバンク事業

企業や団体、市民の方からご寄付いただいた食料品や日用品を生活にお困りの世帯に提供をしました。

- ◆提供実績数 105世帯

◎日本赤十字社及び赤い羽根共同募金運動への協力

- ◆日赤社資実績額 5,776,500円
- ◆赤い羽根共同募金実績額 7,304,197円
- ◆歳末たすけあい募金実績額 4,401,883円

◎成年後見制度利用促進事業

成年後見制度の正しい理解と利用の促進を図りました。

- ◆リーフレット配付と社協だよりへの掲載
- ◆関係機関向け成年後見制度の説明
派遣回数 5回
- ◆成年後見制度に関する相談受付
相談件数(延べ) 211件

ア活動への理解を深めるため実施しました。

- ◆実施件数 17世帯
- ◆参加者数 158名

◎朗読・点訳ボランティア事業

1)『声の広報』の編集・発行
視覚障がい者の方に対し、朗読ボランティア「せきれいの会」が朗読し録音した「広報きたかた」を『声の広報』として届けました。

- ◆お届け回数(年間) 12回
- ◆ボランティア登録者数 9名

2) 点訳ボランティアの養成
点訳サークル「eyeの会」の活動を支援しました。

- ◆会員数 3名

◎福祉レクリエーションボランティア

市内のサロン等を主な活動の場としている福祉レクリエーションボランティアのコーディネートと活動支援、スキルアップ研修を行いました。

- ◆ボランティア登録者数 14名(5グループ)
- ◆ボランティア活動回数 21回



◎子育て支援ボランティア

わくわく♪ちびっこ広場での活動に対しコーディネートを行いました。

- ◆ボランティア登録者数 4名
- ◆ボランティア活動回数 9回

◎児童生徒の福祉作文集「ちいさなて」の発刊

児童・生徒の福祉に関する思いや考え、日常や学校でのボランティア体験等をつづった福祉作文集「ちいさなて」を発刊しました。また、優秀作文5編を選考し、第21回喜多方市社会福祉大会の席上で発表、表彰を行いました。

◎登録災害ボランティア組織整備事業

万が一の災害に備え、被災地におけるボランティア活動を円滑かつ効果的に推進するため、災害ボランティアの事前登録制度の整備を図りました。

- ◆登録者数 24名

◎支部社協事業の活動支援

安心して暮らせるまちづくりの形成を地域全体で推進していくための支部社協活動を支援しました。

- ◆支部社協 7支部

◎福祉団体の育成支援

市民が主体となって取り組む地域福祉団体の事務局として育成支援を行いました。

- ◆支援団体数 10団体

◎車椅子貸出事業

車椅子が必要な方の通院や家族旅行など、短期間の車椅子使用に無料貸出を行いました。

- ◆貸出件数 66件

◎児童・生徒のボランティア活動普及事業

小・中・高等学校をボランティア活動普及事業協力校に指定し、心豊かな児童・生徒の育成活動を推進しました。

- ◆指定校数 小学校16校 中学校7校 高等学校1校

◎サマーショートボランティアスクール

疑似体験やボランティア体験を通して相手の立場を理解し福祉の心を育む機会として実施しました。

- ◆参加者数 26名



◎コミスクしおかわの開催

小学生を対象に夏休み期間の学習や交流の場を提供しました。

- ◆参加者数 11名

◎傾聴ボランティア

市内高齢者施設に訪問しお話を聴くことによる心のケアを目的とした活動に、ボランティアのコーディネートとスキルアップ研修を行いました。

- ◆活動回数(延べ) 63回
- ◆ボランティア登録者数 11名

◎除雪ボランティア事業

高齢者等の除雪作業の負担軽減と地域の支え合いの推進、ボランティ

令和7年度 決算報告

(令和8年3月31日現在)

貸借対照表

(単位:円)

資産の部		負債の部	
流動資産	228,313,188	流動負債	136,764,619
現金預金	149,575,615	事業未払金	103,533,266
事業未収金	73,996,962	1年以内返済予定リース債務	3,183,840
貯蔵品	20,000	預り金	168,868
立替金	3,046,634	職員預り金	331,895
前払金	139,977	前受金	10,000
短期貸付金	1,494,000	賞与引当金	29,536,750
仮払金	40,000	固定負債	445,350,296
固定資産	646,857,855	リース債務	9,816,840
基本財産	5,000,000	退職給付引当金	435,533,456
定期預金	5,000,000	負債の部合計	582,114,915
その他の固定資産	641,857,855	純資産の部	
建物	1,090,677	基本金	5,000,000
構築物	67,764	基本金	5,000,000
機械及び装置	1	基金	90,119,200
車両運搬具	8,146,690	社会福祉基金	64,009,200
器具及び備品	4,531,211	生活困窮者対策事業基金	26,110,000
有形リース資産	13,000,680	国庫補助金等特別積立金	9,071,814
ソフトウェア	12,082,626	その他の積立金	156,000,000
退職給付引当資産	356,609,756	次期繰越活動増減差額	32,865,114
積立資産	246,119,200	(うち当期活動増減差額)	-8,884,333
その他の固定資産	209,250	純資産の部合計	293,056,128
資産の部合計	875,171,043	負債及び純資産の部合計	875,171,043

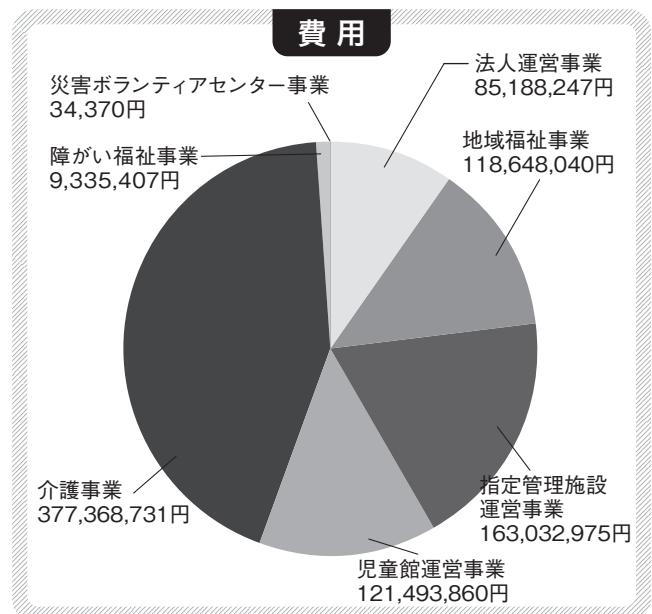
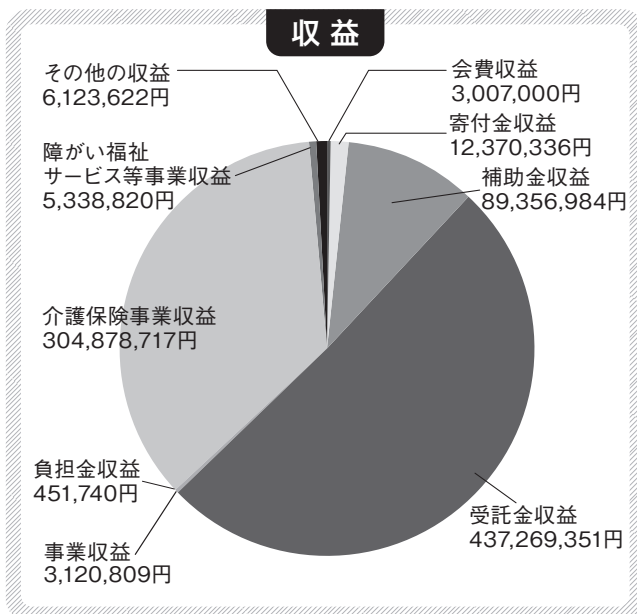
事業活動計算書

(単位:円)

	収 益	費 用	差 異
サービス活動増減の部	861,917,379	875,101,630	-13,184,251
サービス活動外増減の部	4,831,920	0	4,831,920
特別増減の部	44,000	576,002	-532,002
合 計	866,793,299	875,677,632	-8,884,333

(当期活動増減差額)

<サービス活動増減の部の内訳>



お知らせ - INFORMATION -

わくわく♪ちびっこ広場では、みんながわくわくするような、楽しい季節のイベントを計画しています。近くの会場へぜひ遊びにきてね！

わくわく♪ちびっこ広場
(塩川会場)

お月見工作

日 時：令和8年9月8日(火)
10:00~11:30

場 所：塩川保健福祉センター
いきいきセンター健診ホール



わくわく♪ちびっこ広場

キッズ運動会

日 時：令和8年10月20日(火)
10:00~11:30

※ちびっこ広場時間内に行います♪
場 所：総合福祉センター 多目的ホール
持ち物：汗拭きタオル、水分 等
*参加費は無料です。動きやすい服装でお越しください。

令和8年度 傾聴ボランティア養成講座

日 程

第1講 令和8年9月10日(木)午前10時00分~

第2講 令和8年9月16日(水)午前10時00分~

講 師 会津大学短期大学部 教授 木村淳也氏

対象者 傾聴ボランティアに興味のある方で、

原則として2講全てに受講できる方。

※資格・経験は不問です！
ボランティアに参加してみたいと思っている方、
傾聴力を磨きたいと思っている方、
是非お気軽にご参加ください！

第7回 ふれあいきたかた社協まつり

社会福祉協議会がおこなっている活動を、皆さまに知っていただく機会とするため、「社協まつり」を開催します。

さまざまな福祉の体験コーナーや、誰もが楽しめる内容が盛りだくさんです。
多くのみなさまのご来場をお待ちしています！



と き 令和8年10月24日(土) 10:00~13:30

と ころ 喜多方市総合福祉センター

記念講演 「福祉スタディ〜盲導犬と触れ合おう〜」

日本盲導犬協会スマイルワン仙台

内 容 ○バルーンアート、キッズビンゴ大会

○健康相談、介護相談

○e-スポーツ体験、ボードゲーム体験

○パンや焼き菓子、野菜などの販売

その他、楽しんでいただけるイベントを計画中です。



問合せ先

喜多方市社会福祉協議会地域福祉課 0241-23-3231

喜多方市高齢者生産活動センターまつり ご来場ありがとうございました！

6/7（日）第40回高齢者生産活動センターまつりを開催しました。天候にも恵まれ、大勢の皆様にご来場いただきました。

7グループの会員が心を込めて制作した手作り品の展示や販売、市内の就労支援事業所の焼き菓子や野菜、手作り製品の販売、喜多方市地域包括支援センターによる「まちかど相談室」もたくさんのお客様でにぎわいました。

体験教室には、世代を問わず大勢参加していただき、ものづくりの楽しさを感じていただけたと思います。恒例の福祉バザーでも、出品物が完売されるなど好評でした。

また、「のりちゃんの歌謡ショー」や「ダンスチームRDS」さんによる元気いっぱいのダンスパフォーマンスに、会場の皆さんも、一緒に歌ったり、元気をもらい大盛況でした。

暑い中、お越しくださしまして本当にありがとうございました。また来年もよろしくお願いします。



社会福祉法人喜多方市社会福祉協議会 役員・評議員 選任のお知らせ

任期 令和11年6月開
催定時評議員会終結時
まで

令和8年6月12日就任

横 眞 松 佐 大 猪
澤 部 本 藤 西 俣
久 秀 恵 善 健 與
美 夫 美 太 郎 夫 信

評議員

任期 令和9年6月開
催定時評議員会終結時
まで

令和8年5月19日就任

長谷川 仁

理事

令和8年3月19日就任

吉川 昭

副会長

※敬称略

6月24日から7月8日にかけて、 子育てボランティア養成講座を実施しました！

第1講では、障がいや発達に特性のある子どもについて学び、第2講では、そういった子どもへの接し方や、放課後等デイサービスの概要について理解を深めました。

第3講では、実際に施設で研修を行い、子どもたちと触れ合いながら、施設の雰囲気や支援の現場を体験しました。

今後は、活動場所の拡充を図りながら、障がいの有無にかかわらずすべての子どもたちが健康やかに成長できるよう、子育てボランティア活動を推進していきます。



第2期地域福祉活動計画を策定しました!!

地域福祉を総合的に推進していくため、令和8年度から令和13年度までの6年間を計画期間とした「第2期喜多方市地域福祉活動計画」を喜多方市の「地域福祉活動計画」と一体的に策定しました。

「地域福祉活動計画」は、地域の方と社会福祉協議会の連携による地域福祉活動に取り組むための計画で、社会福祉協議会の活動の指針となるものです。

この計画策定には、福祉施設、福祉団体、関係機関等の代表者10名の皆様に推進委員として参画を頂き、福祉課題を整理し、どんなことに取り組んだらよいかなどの検討を頂きました。

今後、計画に掲げた事項を市民の皆様と協働し実践してまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

～～基本理念～～

**「みんなで支え 未来の地域を築く
安心・快適なまち きたかた」**



基本目標

- 基本目標 1 地域の助け合い・支え合いづくり
- 基本目標 2 健康増進・生きがいづくり
- 基本目標 3 安全・安心に暮らせる環境づくり
- 基本目標 4 多分野・多機関連携の支援体制づくり

主な取り組み

- お互いを守り、支え合う地域づくりの支援等
- 市民の健康保持・増進に向けた環境づくり等
- 災害ボランティアセンターの円滑な運営等
- 市内の社会福祉法人と連携した地域貢献活動の推進等



令和8年5月現在
社会福祉法人喜多方市社会福祉協議会

災害ボランティア登録者募集！

近年、自然災害が多く発生していることを踏まえ、万が一災害が発生した場合に迅速にボランティア活動を行うことができるよう「災害ボランティア登録事業」を実施します。

✓実施内容

災害発生時に、迅速な災害支援活動を可能にするために、災害ボランティア希望者の登録を行います。
また、平常時より研修や災害ボランティア活動など情報をメールで配信します。



✓登録の要件

- ①喜多方市内在住、在学、通勤する個人または団体
- ②満15歳以上（※満18歳未満の場合は保護者の承諾が必要であるため、申込書での登録になります。）
- ③原則として災害ボランティア活動時、全国社会福祉協議会ボランティア活動保険（天災・地震補償プラン）へ加入していること。

※保険料はお一人500円

✓登録の手続き

本会ホームページより登録申込書をダウンロードし、必要事項を記入の上提出してください。

また、標記QRコード「登録フォーム」からも登録できます。

随時募集中！



登録・問い合わせ

喜多方市社会福祉協議会（本所 総合福祉センター） TEL0241-23-3231
熱塩加納支所 TEL0241-36-3112 塩川支所 TEL0241-27-3948
山都支所 TEL0241-38-3100 高郷支所 TEL0241-44-7111

「地域でたすけあう災害ボランティア研修」を一般社団法人 BIGUP石巻 代表理事 阿部由紀氏をお招きし、開催しました。

午前の部は、普段から出来る防災・減災と地域づくりについて、午後の部は、防災・減災から福祉を考えるをテーマに実施し、参加者からは「地域のコミュニケーションの大切さが防災・減災に役立つことがわかりました。」や「ボランティアというと大変というイメージがあったが、どんなことでもボランティアになることが分かった。」など感想をいただきました。

今後も開催予定ですので、ご興味のある方は、喜多方市社会福祉協議会へお問合せください。



登録・問い合わせ

- 本所 TEL0241-23-3231
- 熱塩加納支所 TEL0241-36-3112
- 塩川支所 TEL0241-27-3948
- 山都支所 TEL0241-38-3100
- 高郷支所 TEL0241-44-7111

「令和8年大槌町林野火災義援金」の受付

社会福祉協議会では、令和8年4月22日に岩手県大槌町で発生した大規模な林野火災により被災された方々を支援するため、火災義援金の受付を行っております。

お寄せいただいた義援金は、日本赤十字社福島県支部及び福島県共同募金会を通じて、全額が対象地域に届けられます。

皆さまの温かいご支援をよろしくお願いいたします。

- 受付窓 口／喜多方市社会福祉協議会本・支所
- 募金箱設置場所／喜多方市社会福祉協議会本・支所及び喜多方市役所本庁・各総合支所

✚ 日本赤十字社福島県支部喜多方市地区
✚ 福島県共同募金会喜多方市共同募金委員会

生活サポートセンター

からの
お知らせ

／ こんなことで困っていませんか？ ／

仕事のこと



- 仕事が見つからない
- 仕事が長続きしない
- フルタイムの仕事に就きたい
- 働きたいが何から始めればよいかわからない
- 社会に出るのが不安

お金のこと



- 毎月の家計がうまく回らない
- 家賃や公共料金が払えない
- 税金を滞納している
- 借金の返済が大変
- 子どもの学費がない

くらしのこと



- 生活に不安がある
- 家族が引きこもっている
- 病院へ行けない、治療費が払えない
- 病気で働けなくなった
- お金も食べ物もない

一緒に確認し、整理していく相談窓口です。

状況に応じハローワークや他関係機関へ同行支援します。

相談
無料

秘密
厳守

です。

／ 就労体験事業を行っています ／

就労に不安がある方、社会に出るきっかけが必要な方を対象に
社会福祉協議会内で就労体験事業を行っています。

体験内容は、フードバンクの仕分け作業、イベント会場設営、
施設内清掃、施設外作業、除草、除雪、資料丁合などです。



ご相談・
お問い合わせは

喜多方市生活サポートセンター（社会福祉法人 喜多方市社会福祉協議会内）

☎0241-23-7373までご連絡ください。



／ ひとりで決めることがしんどい人へ ／
ひとく
その人らしい暮らしをいっしょにつくる

成年後見制度



せいねんこうけんせいど

喜多方市成年後見相談センターでは

- 成年後見制度等に関するご相談
- 制度利用への情報提供や手続の支援
- 後見人をしている方の相談・支援
- 出前講座などを行っています。

ご相談は無料です。

ご相談・お問い合わせ



喜多方市成年後見相談センター

（喜多方市社会福祉協議会 権利擁護推進室）

〒966-0043 喜多方市字上江3646番地1（喜多方市総合福祉センター内）

TEL.0241-23-7373

FAX.0241-23-3296

喜多方市地域包括支援センターからのお知らせ

～高齢者は特に注意！室内でも油断大敵、みんなで防ごう熱中症～
本格的な夏を迎え、気温が高い日が続いています。今回は、この時季に特に注意したい
「熱中症の予防法」についてお伝えします。

こまめに
水分を
とりましょう



◎のどの渇きを感じる
前に飲む！

適度な
塩分補給を
心がけましょう



◎大量に汗をかいた時は
塩分も忘れずに！

マスク熱中症に
気を付けましょう



◎屋外は適宜マスクを
はずしましょう！

エアコンを
上手に使いましょう



◎室温28度、
湿度40～60%が適切！

こまめに休息を
とりましょう



◎しっかり睡眠を
とりましょう！

お互いに声を
かけあいましょう



◎普段のあいさつに
「水分とってる？」などお互いに
体調を気づかいあいましょう！

熱中症が疑われる
人を見かけたら

- 涼しい場所へ避難し、服をゆるめましょう
- 首、脇の下、太もものつけ根を冷やしましょう。
- 水分をとりましょう ※意識がない場合は無理に水を飲ませない
自力で水が飲めない、応答がおかしい時は救急車を呼びましょう。

高齢者の心配ごとは地域包括支援センターにご相談ください！

●本所 0241-21-8856 喜多方市総合福祉センター内

●熱塩加納サブセンター 0241-36-2336 ●山都サブセンター 0241-38-3139
熱塩加納保健福祉センター「夢の森」内 山都過疎高齢者生活福祉センター「しゃくなげホーム」内

●塩川サブセンター 0241-27-4047 ●高郷サブセンター 0241-44-7111
塩川保健福祉センター「いきいきセンター」内 高郷高齢者生活福祉センター「かたくり荘」内

営業日：月曜日から金曜日
(祝日、年末年始を除く)

8時30分～17時15分

17時15分～19時30分までは事前にご予約いただければ相談対応いたします。

「ご寄付ありがとうございました」

お寄せいただいた寄付金は、地域福祉向上のため大切に役立たせていただきます。
(令和8年4月1日) (令和8年6月30日受付分) (順不同・敬称略)

一般寄付

〈喜多方地区〉

・齋藤 マサ子

・生江 孝平

〈塩川地区〉

・加藤 敏英

・五十嵐 カツ子

物品による寄付

〈喜多方地区〉

・太郎丸 長泉寺

・小柳 由美子

・夏井 美代子

・安部 タマ子

・千葉 恵一

〈遺志による寄付〉

〈喜多方地区〉

・関柴町布流

・豊川町一ノ堰二区

・松山町村松三区

・上三宮町見頃

・岩月町下台

・上町西区

・豊川町一ノ堰二区

・西四ツ谷

・東四ツ谷

・松山町百目一貫分

・上高上三宮二区

・岩月町下台

・豊川町高吉一区

・慶徳町堀出

・熊倉町辻

・松山町村松三区

・上三宮町見頃

・慶徳町豊岡

・岩月町治里

・熊倉町熊倉下

・慶徳町松野

・熊倉町小沼

・岩月町上岩崎

・関柴町西中明

・上高上三宮二区

・上高上三宮二区

・南町

・慶徳町山崎

・埼玉県草加市

・下町南部

・寺町二区

〈熱塩加納地区〉

・西岩尾

・中川原

・鷺田

・熱塩

・根岸

・半在家

〈塩川地区〉

・第11区

・田中

・別府

・那知上幸雄

・唐橋 祐光

・野邊 良一

・猪俣 仁

・大関 長次

・渡部 俊祐

・羽管部博文

・片桐 修一

・小関 善博

・平田 裕幸

・佐竹 孝雄

・蓮沼 浩一

・渡部 薫

・五十嵐洋一

・柏葉 利信

・山口 祐輔

・田原 邦彦

・青柳 郁子

・岩下 清

・大野 清一

・長谷川 寿

・鶴名山 智

・佐藤 欣浩

・宇内 常則

・五十嵐 純

・物江 容弘

・石川 誠

・中道地

・上遠田

・三橋

・金森

・宮ノ目

・上遠田

・台

・能力

・竹屋

・大沢

・第13区

〈山都地区〉

・広野

・中反

・河原田

・宮古

・藤沢

・上林

・館原

・一ノ木

・小布瀬原

・千咲原

・千咲原

〈高郷地区〉

・夏井

・川井

・夏井

・西羽賀

・吉村 常孝

・小熊 憲一

・大久保甚一

・斎藤 勝富

・長谷川治哉

・小熊 真介

・慶徳 孝

・飯塚 実佳

・五十嵐 博

・坂下 義勝

・高畠 猛

・嘉代 玄一

・伊藤 久藏

・横倉 孝子

・関口 美鈴

・高橋 健

・邊見泰次郎

・大関 健一

・高橋 周

・安部 浩行

・安部 隆伸

・小川 謙

・高久 修一

・横山 和也

・赤城 瑞弘

・石田 久敏

収集ボランティアにご協力ありがとうございました

ご協力いただいた皆様 ※順不同・敬称略

△エコキャップ・アルミ缶△

企業・団体

・関柴公民館

・松山公民館

・喜多方市シルバー人材センター

・(株)清水食品喜多方工場

・本田金属技術株式会社 喜多方工場

・太郎丸 長泉寺

・国際ソロプチミスト喜多方

・ふなひきいきいきサロン

・山都町赤十字奉仕団

個人

・本多 和利

・高澤 久男

・岩本トミ子

・三上 章

・鈴木 聖生

・鈴木 陸王

・下鳥 俊弘

・齋藤マサ子

・渡部三枝子

・夏井美代子

・齋藤 健

・大野 清治

・高畑 節子

・田中 節子

・齋藤 秀幸

7月末に コロナ特例貸付に関する大切なご案内が届いた方へ

要件にあてはまる場合、借りたお金の返済の免除や猶予に該当となる場合があります。

福島県社会福祉協議会から届いた通知を必ずご確認の上、ご連絡ください。

なお、職員が電話連絡や訪問をする場合があります。

問合せ 0241-23-3231 生活福祉資金担当まで

令和9年4月採用

喜多方市社会福祉協議会職員を募集します

職 種	採 用 予定人数	必要な資格	その他の受験資格
介護支援専門員	1名	次の資格を有する者 □介護支援専門員 (※更新研修等を受講し、 有効期間中にある者)	□昭和41年4月2日以降に生まれた者 □第一種普通自動車免許 (AT限定でも可)

<試験日>

第1次試験(教養試験) 令和8年9月6日(日)9時45分試験開始

第2次試験(作文・面接) 令和8年9月28日(月)9時10分試験開始 ※第1次試験合格者のみ

<採用予定>

令和9年4月1日 ※令和8年度中の就労も可

<申込方法>

受験申込書及び受験票を本会ホームページからダウンロードしていただくか、本会本所または支所の窓口でお受け取りいただき、必要事項を記入の上、期間内に持参または郵送下さい。※郵送は必着になります

<受付期間>

令和8年8月3日(月)～8月31日(月)

<提出先>

喜多方市社会福祉協議会総務事業課総務係 〒966-0043 喜多方市字上江 3646 番地 1

※詳しくは本会ホームページをご覧ください、下記にお問い合わせ下さい。

喜多方市社会福祉協議会総務事業課総務係 Tel0241-23-7371

令和8年度「つながろう!在宅介護者のつどい」のご案内

在宅介護の同じ経験を持つ人同士が悩みを出し合い、話し合いながら交流を深めることや、日頃の介護から離れて、心身共にリフレッシュすることを目的に実施します。

日 時	令和8年10月2日(金) 市総合福祉センター 9:30発 16:30着
行 き 先	福島市方面(佐藤梨園ローズガーデン 他)
内 容	お楽しみポイント ①豊かな香りを放つ秋バラ(約800種)とダリア観賞 ②もぎたて梨の直売 ③福島県産牛ハンバーグランチ ④道の駅で秋の味覚のお買い物 ⑤介護者同士の交流
負 担 金	2,000円(当日納入ください)
募集予定人員	20名
最少催行人数	8名 ※最少催行人数に達しない場合は実施しませんのでご了承ください。
申 込 期 間	令和8年8月3日(月)～令和8年9月18日(金) ※申込期間前は受付いたしません。 ※申込者多数の場合は、締切日前でも受付を締め切ることがありますのでご了承ください。
対 象 者	喜多方市民の方で、介護保険の要支援、要介護の認定を受けている方を在宅で常時介護している家族の方。 ※1家族につき1名参加できます。
申 込 み	①参加される方のお名前 ②郵便番号・住所 ③電話番号 ④担当の介護支援専門員 ⑤介護を必要とされている方のお名前 ⑥介護度 を下記のいずれかに電話でお申込みください。

喜多方市地域包括支援センター Tel 0241-21-8856

(喜多方市社会福祉協議会0241-23-3231、熱塩加納支所0241-36-3112、塩川支所0241-27-3948、山都支所0241-38-3100、高郷支所0241-44-7111 でも受付いたします。)



※きたかた社協だよりの作成経費は、福祉活動支援金・賛助会員会費及び共同募金配分金等を活用させていただいております。